

# 「大阪スポーツコミッション(OSAKA SPORTS PROJECT)」

## 設立趣意書

スポーツは、人々が感じる楽しさ、喜び、心身の健康保持増進に重要な役割を果たし、健康で活力に満ちた社会の実現に不可欠なものである。2019年に開催されたラグビーワールドカップ2019や府民の健康づくりの機運向上等により、府民のスポーツに対する関心は一層高まり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においては、大阪ゆかりの選手をはじめ代表選手が奮闘する姿に国内外の多くの人々が魅せられた。

また、府内には多種多彩なトップスポーツチームや国際大会、全国大会が開催できる大規模スポーツ施設が多くあり、これまでもスポーツの力で多くの人々に活力を与え、地域の活性化にも多大に寄与している。

一方、スポーツを取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少、共生社会の推進やデジタル化の進展など大きく変化してきている。また、2025年に開催予定の日本国際博覧会(大阪・関西万博)では、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしており、人々がスポーツを楽しむ姿はそのものであり、スポーツの力を活用し、健康で楽しい生活を送ることができるまちづくりが求められている。

こうした中、府内のトップスポーツチームとの連携を基軸に、観光や文化等と組み合わせたスポーツツーリズムの推進とともに、スポーツを楽しめる機会の提供を通じ、生涯スポーツの振興にも取り組むことで、地域社会・経済の活性化を図るため、大阪府と府内のトップスポーツチーム、スポーツ団体、経済団体等が一体となって、「大阪スポーツコミッション(OSAKA SPORTS PROJECT)」を設立する。